



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30 会長 永井正美
幹事 西澤吉樹 会報委員長 村上武史

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2166

2014-1-10

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL (06) 6796-9898 FAX (06) 6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06) 6773-1111
例会日 金曜日 12:30

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013-2014年度国際ロータリー会長 ロン D. パートン

恭賀新年

年頭のご挨拶

会長 永井正美



明けましてお芽出とうございます。会員の皆様におかれましては、ご家族ともども恙無く元朝をお迎えのことと存じます。

お陰さまで会員諸兄のご支援、ご協力を得て大過なく上半期のクラブ運営が出来ました。有難うございました。本年度下半期にはご案内の如く、

5月30日に大阪城南ロータリークラブ創立45周年を迎えます。既に岡倉三郎実行委員長のもと、順調に準備が進められているところでありますが、引き続きまして会員諸兄のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、こうした成果を得ようとしたときに思い出す言葉に、「播けば生え播かねば生えぬ善悪の人は知らねど種は正直」があります。仏教では成果の得られる時期に三つ有ると言って、これを《三時業》と言われて居ります。

その第一を『順現業』と言って、この世で蒔いた種が、この世で生え生育して収穫の得られる事を言い、次に第二は『順次業』と言って、この世で蒔いた種が、次の生でしか生えないもの、第三は『順後業』と言って、この世で蒔いた種が、その次の第三世にしか生えないものを言って居ります。現在どんなに立派な行いをして居られても、その通りの成果が挙がって居られないのは、順次、『順後業』となって居るからでしょう。しかし、蒔いた種の生えぬ事は無いのです。必ず順次、『順後業』と成って表れてくるのですから、出来ない迄も、世の為人の為に良いことは、させて頂かねばなりません。ただ成果ばかりを求めて、功を焦る事のないように心掛けたいものです。

少々、末法臭くなりましたが年頭のご挨拶とさせていただきます。

合 掌

1月はロータリー理解推進月間です!!

本日の例会) 1月10日(第2例会)

- 例会時間変更 17:50 ~
- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
光信(10) 岡倉(10) 山口(580)
内藤(40) 中谷(徹)(10) 大原(30)
尾崎(巖)(40) 濱田(30) 三宅(30)
各会員
- お祝・年男
中谷(佳) 藤野 鈴木 各会員
- 喜 寿
尾崎(巖)会員
- 誕生日
藤野 岡倉 尾崎(巖) 遠田 各会員
- 結婚記念日
村上(泰) 山本 各会員
- 入会記念日
岩永 佐伯 各会員
- 会社創立記念日
藤野 今岡 岡倉 山本
各会員
- 年頭挨拶 永井正美会長
- 年男の辞 中谷(佳) 藤野 鈴木
各会員
- 理事会 17:00 ~ 17:40
シェラトン都ホテル大阪 3階 クローク横

次週のお知らせ) 1月17日(第3例会)

- 卓話 「定款・細則・内規 そして規定審議会」
山下健三規定・情報委員長
- 次年度理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 クローク横
- 情報集会(規定・情報委員会担当)
18:00 ~
シェラトン都ホテル大阪 3階 「うえまち」
- 食膳 <フランス 肉料理>

次々週のお知らせ) 1月24日(第4例会)

- 卓話 「ハイテク化する趣味」
福原伸治会員

先週の記事) 12月27日(第4例会)

● 出席報告

出席会員 42名 (内免除会員 12名)

会員総数 53名 (同上 18名)

ゲスト 1名

ビジター 0名

計 43名

ホームクラブ出席率 85.71%

12月6日(第1例会) 補正出席率 96.00% (MU 4名)

● ゲスト&ビジター (敬称略)

飯室勇二(卓話者)

◆ 会長の時間 ◆

今年もあます所、今日を含め5日となりました。皆様方にとりまして今年一年、如何な年でありましたでしょうか？ 私事で恐縮です。両の手の指で足りない程の悲喜交々の年でありました。その代表は10月に母親が亡くなったことで、今一つは先日22日、父親が満101歳を迎え、家族で祝いの小宴を持たせてた事です。日頃は夕飯時に100円ビールを飲むのが日課なのですが、当日は余程嬉しかったのか、楽しかったのか、シャンパーニュに始まりビール、白ワイン、赤ワインまで頂くという、曾て見たことの無い光景、何とも私にとり万感の想いでありました。2歳3ヵ月になるひ孫からせがまれ、何度となくグラスを差し上げて乾杯する光景は言葉に表せぬ程に心弾む思いをしました。正に諸行無常、会者定離のことわり!!

お陰を持ちまして会長就任6ヵ月が経ちました。至らぬところばかりであったろうと省みますが、残り半年、私なりに精一杯務めさせていただきます。ご指導ご支援のほど宜しくお願い致します。 合 掌

◆ 幹 事 報 告 ◆

- ① 2014年1月のロータリーレートは、1ドル102円と本部より連絡がありましたのでお知らせ致します。
- ② 第2回クラブ国際奉仕委員長会議の案内が地区より届きましたので小林国際奉仕委員長に回覧致しました。
- ③ 第2回クラブ研修リーダーセミナーの案内が地区より届きましたので梅崎研修リーダーに回覧致しました。
- ④ 福島県大熊町立大熊幼稚園へクリスマスのお菓子を贈ったことに対して職員の皆様からお礼の手紙とカードが届きましたので回覧致します。
- ⑤ 三木会員ですが、急性大動脈解離の手術により入院されていましたが、集中治療室から一般病棟に移り無事快方に向かっており1月末には退院出来るとのことです。皆様ご安心ください。



▲永井会長、ポール・ハリスフェロー境会員

卓 話

12月27日 <第4例会>

「肝胆膵領域における内視鏡外科の進歩」

兵庫医科大学 外科学講座
肝胆膵外科教授
飯室勇二氏



はじめに

近年、腹腔鏡や胸腔鏡を利用した外科手術が急速に普及し、「体にやさしい手術」としてマスコミにも取り上げ

られています。今回は、肝胆膵外科が扱っている肝臓、胆道、膵臓の領域における内視鏡外科手術について、その歴史と最近の進歩などについてお話します。

腹腔鏡外科の歴史

腹腔鏡の歴史は、1901年にドイツのKelling Gが犬の腹腔内を観察したのが最初とされています。また、その翌年にスウェーデンのJacobaeus HCが人の腹腔内を観察しています。1900年代前半には、基礎的技術が開発され、これらは現在でも利用されています。しかし、近代の腹腔鏡外科の基礎の確立は、ドイツの産婦人科医Semm Kによる1980年代の腹腔鏡用電気メス・結紮糸・鉗子の開発、自動気腹装置の開発などに負うところが大きく、同氏は1980年に腹腔鏡下の虫垂切除術を報告しています。1985年にドイツの外科医Muhe Eが世界初の腹腔鏡下胆嚢摘出術を行い、1987-1988年にフランスで相次いでMouret P、Dubois F、Perissat Jが同手術を行って以来、同手術が急速に普及しました。

現在の肝胆膵領域の内視鏡外科

現在、腹腔鏡下胆嚢摘出術は内視鏡外科の基本手技であり、単孔式手術も可能となっています。一方、肝臓の手術は、腹部を大きく開ける手術の代表のように考えられて来ましたが、腹腔鏡手術のデバイス(道具)の進歩や肝切除手技の安定に伴い、腹腔鏡下手術が行われるようになっていきます。特にここ数年、腹腔鏡下

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

肝切除の保険収載に伴い、爆発的な普及につながっています。さらに、膵臓の腹腔鏡下手術も近年行われるようになっていきます。今後、「ロボット手術」と呼ばれる特殊な機械を使った手技も普及する可能性があります。ただし、これら内視鏡外科の進歩は患者さん自身の利益につながることを常に前提にしたものでなければならぬと考えます。

にこにこ箱

12月27日（第4例会）

- 誠に身勝手ながら一身上の都合で本日を以て退会をさせて頂くことになりました。永年に亘り、ひとかたならぬお世話になり心から御礼を申し上げます。会員の皆様のご健勝にて今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

永田会員

- お陰様で親父が元気に満101才を迎えることができました。感謝。

永井会員

- 兵庫医科大学外科学講座 飯室教授に卓話を頂いて。

野中会員

- 私の会社社長の高崎充弘が東京で半官半民の智財中小企業センターの初代センター長に就任しました。過労を心配して居ります。

岡本会員

- 先週の卓話有難うございました。

境会員

- 岡倉さん有難う。

光信会員

- 年賀に代えて。

上会員

- 佐伯さん、またもや誤字申し訳ありませんでした。

村上(武)会員

- 三宅さん、尾崎(巖)さん、写真有難うございます。

南賀会員

- お祝い 1件

- 早退お詫び 1件

12月 にこにこ合計 351,000円

上期 にこにこ合計 1,790,000円

(編集担当 村上(武)・三宅)

会員増強にご協力を!!